



iPrep – 最高の密閉容器を最高の装置MARS6で

史上最も高度な分解用容器。

iPrep容器は、その稼働パラメータが他の容器よりも高く、1回の稼働で最大2倍量のサンプルを分解することができます。サンプルが多いほど、均質性を確保することができ、検出限界が下がるので、どんな研究施設にもメリットとなります。

CEMは世界初のマイクロ波分解容器を1986年に設計・製造し、エンドユーザーの多様なアプリケーションに対応できる容器を開発製造してまいりました。CEMの分解容器は世界最高のパフォーマンスと安全性を提供します。

困難な有機サンプルをより高い温度で分解するため、透明な分解物が得られます。

1回の稼働で最大2倍のサンプルを分解することができます。

iWave™ですべてのサンプルの温度を正確に計測します。

特許取得した二重密封デザイン



私たちはサイエンスをシンプルにします

cem.com/iprep

難しいサンプルの準備も、もう問題にはなりません。

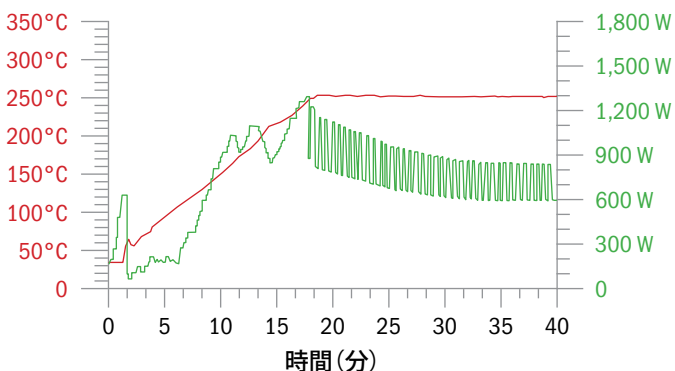
下記リストの試料も硝酸のみで下記のような最大量を分解可能です。尚、シリカを含む試料の場合はシリカが容器底部に残りますが、フッ化水素酸 (HF) を加えることで完全分解します。

サンプルの種類	最大量	結果
廃燃料油	0.5 grams	透明
バンカーオイル	0.25 grams	透明
PETペレット	0.4 grams	透明
ケブラー	0.5 grams	透明
浄水器用フィルター	1 filter (0.4 gram)	透明
芳香環を含むAPI (医薬品有効成分)	0.25 grams	透明
ロジウムスポンジ	0.2 grams	透明
トナー	0.4 grams	透明 (ケイ酸塩を含む、フッ化水素なら完全に分解)
石炭	0.3 grams	透明 (ケイ酸塩を含む、フッ化水素なら完全に分解)

ダブルシールテクノロジー

有機サンプルを高温で分解します。

iPrep容器の特許取得済み二重密封テクノロジーによって、他の高性能容器よりも高い温度に到達することができます。難しい有機サンプルをより高い温度で分析することで、より素早くより均質に可溶化し、元素分析が簡単にできます。この温度グラフは、iPrep容器が有機サンプルを250°Cまで徐々に上昇させ、分解が終わるまでその温度を維持していることを示しています。この温度管理は、iPrepの前にはできなかったものです。



iWave

iPrepはiWave仕様のMARS6でお使いになれます。

どんなiPrep容器でもiWaveテクノロジーで温度を測定・管理します。iWaveとは、非接触型in-situ温度管理テクノロジーで、温度プローブなしでも、プローブと同じくらい正確に温度を管理できます。iWaveの精度により、iPrep容器をより高い温度に加熱することができます。同時に、温度測定の正確さにより、MARS 6が出力を調節して、わずか数度の中に温度を一定に保ちます。この厳密なコントロールによって、バッチ内のすべてのサンプルがプログラムされた温度に到達し、透明で均質な分解物が手に入ります。

